

『第 59 回放射線影響懇話会』

日時：10月15日（土）

懇話会 第一部 10:00-12:00、第二部 講演会 13:30-17:00

世話人会 12:30-13:20

会場：オンライン（Zoom）+現地（九州大学 病院キャンパス 保健学科講義棟 3階 第5番講義室*）*新型コロナウイルス感染の状況により変更になる可能性がございます

参加費：1000円

参加申込フォーム：

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/632479ae0fc484528a9415c0

参加希望者の方は、上記サイトからご登録とクレジットカード決済をお願いいたします。決済確認次第、ZoomのIDとパスワード情報が届きます。

「プログラム」

第一部 一般発表、特別講演 10:00—12:00

10:00-10:05 開会挨拶

一般発表（発表8分、質疑3分）+演者交代1分

10:05-10:16 加齢による p53 機能の変化と放射線適応応答との関連性

産業医科大学 香崎 正宙

10:17-10:28 アミノ酸受容体の活性化機序の解析

長崎国際大学 高井 伸彦

10:29-11:40 X線マイクロビームを用いた局所X線照射に対する細胞集団の応答

大分県立看護科学大学 小嶋 光明

10:41-10:52 機械学習を用いた肺炎画像診断支援の構築に向けた基礎研究

大分県立看護科学大学 恵谷 玲央

10:53-11:04 ヘアレスマウスを用いた放射線皮膚炎に対する標準スキンケアの予防・低減効果の検証

大分県立看護科学大学 岩下 恵子

11:05-11:16 原子力発電所事故時に放出される放射性ヨウ素からの甲状腺被ばくを評価するための測定方法の課題

日本文理大学医療専門学校 北島 貴弘

11:17-11:28 放射線診療時の近接介助に関わる看護師の職業被ばく管理と放射線防護教育の重要性

前聖マリア病院診療放射線室 井上 真由美

特別講演

11:30-12:00

放射線発がんのメカニズム ―放射線の間接作用によるマウスの胸腺リンパ腫研究から見えてきたこと―

放医研名誉研究員 佐渡 敏彦 先生

第二部 講演会 13:30—17:00

13:30-14:30

講演1 医療被ばくの国民線量の現状

量子科学技術研究開発機構 赤羽 恵一 先生

14:40-15:40

講演2 放射線応答におけるミトコンドリア由来活性酸素の役割

鹿児島大学 犬童 寛子 先生

15:50-16:50

講演3 ヒト細胞における放射線被ばく後のゲノム安定性維持機構

九州大学 山内 基弘 先生

16:50-17:00 次期大会長挨拶 閉会挨拶

問合せ先

第59回放射線影響懇話会 世話人 藤淵 俊王 (九州大学)

fujibuchi.toshioh.294@m.kyushu-u.ac.jp